

誰でもできる 画像合成

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRT0352

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3～6
起動方法	7～8
画面各部の説明	
メイン画面	9～12
印刷プレビュー画面	13
背景画面	14～15
画像編集画面	16～21
画像を合成する	
背景を設定する	22～24
画像を挿入し、透明化する	25～29
画像を挿入し、透明化効果をかける	30～31
図形を配置する	32～33
文字を配置する	34～36
画像を保存する	
作業内容を保存する	37
合成画像を画像形式で保存する	38
画像を印刷する	39～40
その他の機能・操作説明	
保存した作業内容を開く	41
画像や文字・図形などを回転する	42
背景にテンプレートを使用する	43～44
画像の色相を変更する	45～46
よくあるお問い合わせ	47～52
お問い合わせ窓口	53～54

動作環境

■対応OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 ※Mac には対応していません。

※日本語版OS 32ビットに対応です。各種ServerOS等には対応していません。

Windows 7、8の64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。

※Windows 8では、デスクトップモードのみ対応です。

■サービスパック : 最新のサービスパック (SP) 及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

■CPU : 1.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサ以上

■メモリ : 1GB以上 (Windows 8 64bitの場合、2GB以上)

■モニター : 1280×1024以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境

■CD-ROM : 倍速以上

■ハードディスク : 300MB以上の空き容量 (インストール時)※データ保存の為に空き容量が別途必要となります。

■プリンター : 対応OS上で正常動作するレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター

■対応ファイル形式 : 読込画像形式 : BMP / JPEG / PNG 書出画像形式 : BMP / JPEG / PNG / GIF

■その他 : インターネット接続環境必須

※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。

※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

■その他

※本ソフトでは制限はありませんがデータが大きすぎる画像ファイルや

一度にたくさんの画像ファイルを使用しますとパソコン環境によっては、

パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット環境が必要です。

※激安革命シリーズや、他のソフトとの互換性はありません。

※BMP / JPEG / PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。

特殊なファイル (CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

※パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる

画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。

また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によってはパソコンの

動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。

(複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)

※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。

※印刷に使用できる用紙のサイズは、お使いのプリンターの性能に依存します。

※文字の入力にはお使いのパソコンにインストールされているフォントから選択して使用できます。

本ソフトにはフォントは収録されていません。また、一部のフォントは使用できない場合があります。

サポートについて :

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は

予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※パソコン本体やプリンターなど各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについての

お問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

その他 :

※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。

改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

※本ソフトは1ソフト・1PC・1ユーザーとなります。

※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。

また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

※著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、

もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

その他

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8は、米国Microsoft Corporationの米国及び

その他の国における登録商標または商標です。

Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。

Mac OSは米国および他国のApple Inc. の登録商標または商標です。

その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。

本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『誰でもできる画像合成』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が300MB以上必要（左記以外にデータ保存の為に空き容量が別途必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、

Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。インストール先を変えない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

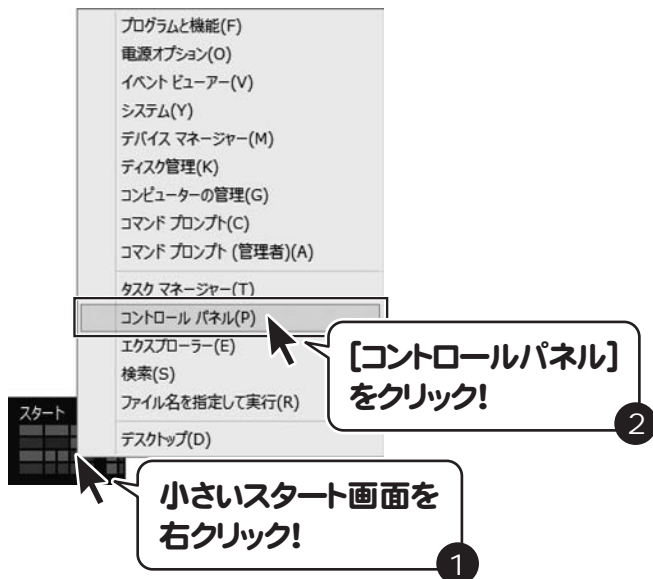
アンインストール方法

お使いのパソコンから『誰でもできる画像合成』をアンインストール（削除）します。


本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。




小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「誰でもできる画像合成」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、はい ボタンをクリックするとアンインストールが
実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

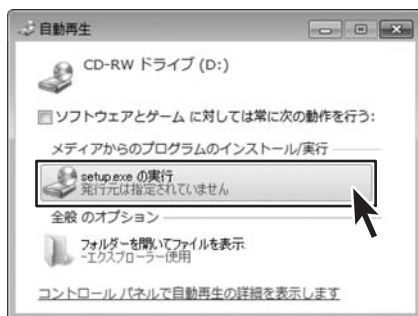
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

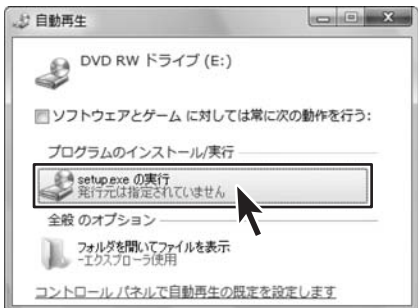
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



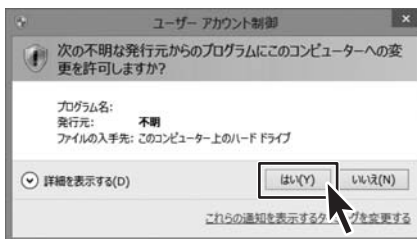
Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



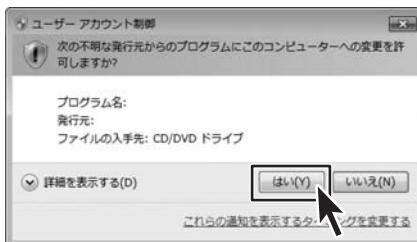
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



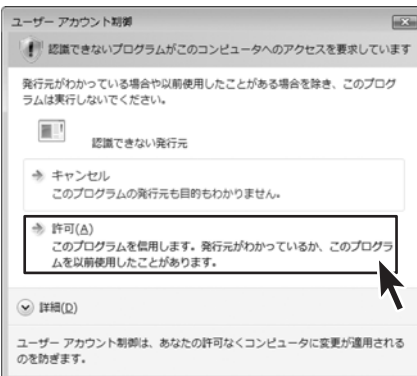
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 8で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面 (Windows 8) からの起動




タスクバーの左下あたりにマウスカースルをあわせませす。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「IRT」→「誰でもできる画像合成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。


起動方法

スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



デスクトップ左下の



ボタン (Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる画像合成」→「誰でもできる画像合成」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「誰でもできる画像合成」のショートカットアイコンが作成されます。



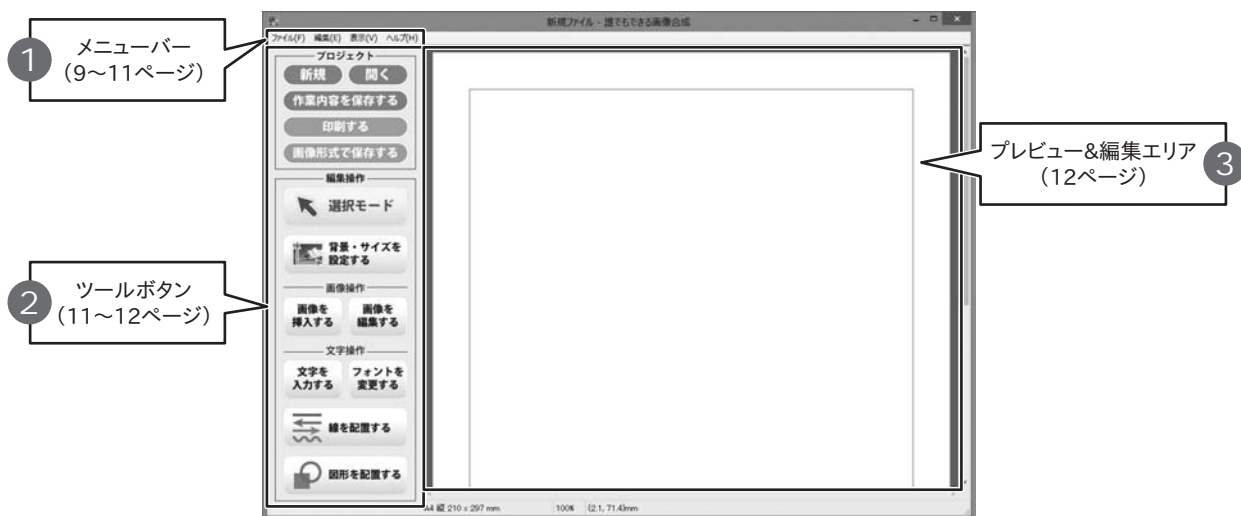
誰でもできる
画像合成
デスクトップショートカットアイコン

誰でもできる
画像合成

画面・各部の説明

メイン画面

「誰でもできる画像合成」を起動（方法は7～8ページ参照）すると下のような画面が表示されます。



1 メニューバー

ファイル(F)		
新規作成		Ctrl+N
開く...		Ctrl+O
上書き保存		Ctrl+S
名前を付けて保存...		
用紙設定...		
印刷設定...		
合成画像を保存...		
印刷...		Ctrl+P
アプリケーションの終了(X)		Alt+F4

ファイルメニュー

新規作成

新たに合成画像を作成します。

開く

以前保存した合成画像を再編集します。開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用形式のファイルのみです。(hgf形式)

上書き保存

作成した合成画像を上書き保存します。
専用のファイル形式で保存されます。

名前を付けて保存

作成した合成画像を本ソフトの専用形式で保存します。
専用形式で保存された合成画像は再編集が可能です。

用紙設定

画像を配置する用紙の設定を行います。

印刷設定

印刷の設定を行います。

合成画像を保存

作成した合成画像を画像形式で保存します。
画像形式で保存しますと、本ソフトで再編集ができなくなります。
ファイル形式はJPEG/BMP/PNG/GIF に対応しています。

印刷

作成した合成画像の印刷を行います。

アプリケーションの終了

本ソフトを終了します。

画面・各部の説明

編集(E)

元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直す(R)	Ctrl+Y
コピー	Ctrl+C
切り取り	Ctrl+X
貼り付け	Ctrl+V
全て選択	Ctrl+A
フォント...	
プロパティ...	
テキストの編集...	
制御点	▶
重なり順	▶
削除	Delete

編集メニュー

元に戻す

最後に行った作業を取り消し、ひとつ前の状態に戻ります。
(複数回選択すると、その分作業が戻ります。)

やり直す

「元に戻す」で取り消した作業を、やり直します。
(複数回選択すると、その分作業が進みます。)

コピー

選択している画像や文字などをクリップボードにコピーします。

切り取り

選択している画像や文字などをクリップボードにコピーします。
選択されている画像や文字などは消去されます。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像や文字などを貼り付けます。

全て選択

全ての画像や文字などを一度に選択することができます。

フォント

文字の書体や色、大きさなどの詳細を設定します

プロパティ

選択している画像や文字などの設定を行います。

テキストの編集

選択している文字の再編集を行います。

制御点

曲線の制御点の追加と削除を行います。

重なり順

画像や文字などの重なり順を変更します。

削除

選択している画像や文字などを削除します。



クリップボードとは

コピーや切り取りなどを行った際のデータを、一時的に記録しておく場所です。
複数のデータを記録しておくことはできませんが、パソコンの電源が消されたり、
新たにクリップボードへの書き込みがない限り保存されています。

画面・各部の説明

表示(V)

拡大	Ctrl+'+'
縮小	Ctrl+'-'
リセット	Ctrl+0
標準(N)	
● 印刷レイアウト(P)	

表示メニュー

※表示のみの機能です。
実際のデータが拡大・縮小される
わけではありません。

ヘルプ(H)

バージョン情報(A)...

ヘルプメニュー

拡大

プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。

ctrl + 「+」

ctrl + スペース + マウスのクリック

ctrl + マウスホイールの前回転

でも、同様の動きをします。

縮小

プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。

ctrl + 「-」

ctrl + alt + スペース + マウスのクリック

ctrl + マウスホイールの後回転

でも、同様の動きをします。

リセット

プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。

ctrl + 0 でも、同様の動きをします。

標準

プレビュー & 編集エリアに印刷領域部分のみを表示します。

印刷レイアウト

プレビュー & 編集エリアに用紙の余白を含めて表示します。

バージョン情報

本ソフトのバージョン情報を確認できます。

アップデートについては当社ホームページをご確認ください。

(IRTホームページ <http://irtnet.jp/>)

2 ツールボタン

プロジェクト

新規

新たに合成画像を作成します。
ファイルメニューの「新規作成」と同様です。

開く

以前保存した合成画像を再編集します。
開くことができるファイルは、本ソフト専用形式の
ファイルのみです。(hgf形式)
ファイルメニューの「開く」と同様です。

作業内容を保存する

作成した合成画像を本ソフトの専用形式で保存します。
専用形式で保存された合成画像は再編集が可能です。
ファイルメニューの「名前を付けて保存」と同様です。

印刷する

作成した合成画像を印刷します。
ファイルメニューの「印刷」と同様です。

画像形式で保存する

作成した合成画像を画像形式で保存します。
画像形式で保存しますと、本ソフトで再編集ができなくなります。
ファイルメニューの「合成画像を保存」と同様です。

画面・各部の説明

編集操作



画像や文字、線、図形などを選択できる状態にします。



背景に合成する画像を選択します。



背景に合成する文字列を入力します。



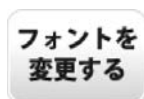
背景に合成する線を配置します。



背景に設定する画像や、サイズを設定します。



選択された画像を編集します。



選択された文字のフォントを変更します。



背景に合成する図形を配置します。

3 プレビュー&編集エリア

画像合成時に、プレビュー（合成後のイメージ）が表示されます。
ここで画像や文字などを直接選択して各種設定やデザインを行います。

画面・各部の説明

印刷プレビュー画面



1 メニューバー

印刷

印刷画面が表示され、各種設定をして印刷します。

標準

印刷領域のみをプレビュー表示します。メイン画面の表示メニューの「標準」と同様です。

全体

用紙の設定での余白部分を含めて表示します。メイン画面の表示メニューの「印刷レイアウト」と同様です。

閉じる

プレビュー画面を閉じて、メイン画面へ戻ります。

2 プレビューエリア

印刷結果のイメージが表示されます。メイン画面とは異なり、編集作業を行うことはできません。

画面・各部の説明

背景画面



1 サイズ設定

縦

作成する合成画像の縦の大きさを決定します。単位はピクセルです。

横

作成する合成画像の横の大きさを決定します。単位はピクセルです。

画像(テンプレート)に合わせる

作成する合成画像の大きさを、背景に設定した画像、もしくはテンプレートのサイズに合わせます。

壁紙のサイズに合わせる

作成する合成画像の大きさを、現在のモニターの解像度に合わせます。

用紙サイズに合わせる

作成する合成画像の大きさを、用紙設定で設定した用紙の大きさに合わせます。

2 背景色設定

背景を単色で塗りつぶします。

選択 ボタンをクリックして色を選択します。

画面・各部の説明

3 画像設定

読み込

ボタンをクリックして、画像プレビューで選択している所へ画像を読み込みます。

消去

ボタンをクリックして、画像プレビューで選択している所の画像を消去します。

拡大

背景として選択した画像を用紙に合わせて拡大します。

画像プレビュー

背景として選択した画像が表示されます。テンプレート使用時には、画像の位置を決定します。

4 プレビューエリア

印刷レイアウト

プレビュー表示を用紙の余白を含めて表示するように設定します。

通常

プレビュー表示を印刷領域のみが表示されるように設定します。

用紙サイズに合わせて拡大

背景として選択した画像が用紙サイズよりも小さい場合に、
背景として選択した画像を用紙の余白を除いた範囲に合わせて拡大して配置します。

用紙の中央に配置

背景として選択した画像を用紙の中央に配置します。

用紙設定

作成した合成画像を印刷する際用の紙設定を行います。



用紙設定画面

用紙

サイズ

用紙サイズを A4、B5、L判、2L判、ハガキ、
サイズを指定する から選択します。

幅・長さ

サイズで サイズを指定する を選択した際に用紙の幅と
長さを設定します。

印刷の向き

印刷する向きを選択します。

余白

紙の周囲からの余白をそれぞれ設定します。

5 テンプレート設定

テンプレートを使用する

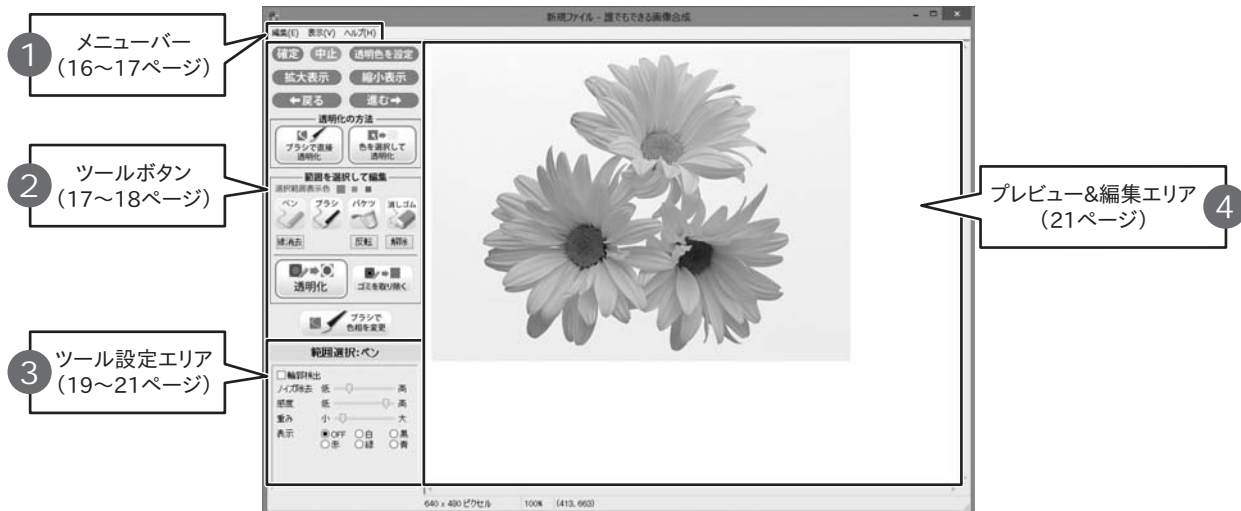
背景に設定する画像をテンプレートに当てはめます。
テンプレートを使うことで、背景に複数の画像を設定できます。

テンプレート一覧

クリックして使用するテンプレートを選択します。

画面・各部の説明

画像編集画面



1 メニューバー

編集(E)

確定	
中止	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直す(R)	Ctrl+Y

編集メニュー

確定

編集した内容を確定し、画像の処理を行います。
画面は閉じられ、メイン画面に戻ります。

中止

画像の編集を取りやめ、メイン画面に戻ります。

元に戻す

直前に変更した作業を取り消し、ひとつ前に戻ります。

やり直す

「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。

画面・各部の説明

表示(V)

拡大	Ctrl+'+'
縮小	Ctrl+'-'
リセット	Ctrl+0

表示メニュー

※表示のみの機能です。
実際のデータが拡大・縮小される
わけではありません。

拡大

プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。
ctrl + 「+」
ctrl + スペース + マウスのクリック
ctrl + マウスホイールの前回転 でも、同様の動きをします。

縮小

プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。
ctrl + 「-」
ctrl + alt + スペース + マウスのクリック
ctrl + マウスホイールの後回転 でも、同様の動きをします。

リセット

プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。
ctrl + 0 でも、同様の動きをします。

ヘルプ(H)

バージョン情報(A)...

ヘルプメニュー

バージョン情報

本ソフトのバージョン情報を確認できます。
アップデートについては当社ホームページをご確認ください。
(IRTホームページ <http://irtnet.jp/>)

2 ツールボタン

確定

編集した内容を確定し、画像の処理を行います。
画面は閉じられ、メイン画面に戻ります。
確定した画像は、編集する前の状態に戻すことはできません。

中止

編集の設定を取りやめ、メイン画面に戻ります。

透明色を設定

透明色を設定します。
透過処理の際に確認しやすい色に変更することができます。
チェック模様にすることも可能です。

拡大表示

透明化、範囲選択の際にプレビュー&編集エリアの表示を
拡大します。
表示メニューの「拡大」と同様です。

縮小表示

透明化、範囲選択の際にプレビュー&編集エリアの表示を
縮小します。
表示メニューの「縮小」と同様です。

← 戻る

直前に変更した作業を取り消し、ひとつ前に戻ります。
編集メニューの「元に戻す」と同様です。

進む→

「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。
編集メニューの「やり直す」と同様です。

画面・各部の説明



ブラシツールで直接描画した部分を透明化します。
設定については19ページをご覧ください。



選択した範囲を描画する色を選択します。



範囲選択のための太い線を引くためのツールです。
ペンツールのように輪郭を検出する機能はありません。
マウスをドラッグすると描画されます。
設定については20ページをご覧ください。



選択範囲を消し込みます。
ブラシツールと同じように描画しますが、
描画した部分の選択範囲が消去されます。
設定については20ページをご覧ください。

反転

選択範囲を反転させます。



選択されている範囲を透明化します。
設定については21ページをご覧ください。



ブラシツールで描画した部分を選択した色相に変化させます。
設定については21ページをご覧ください。



プレビュー&編集エリアの画像の上でクリックした色を
透明化します。
設定については19ページをご覧ください。



範囲選択のための細い線を引くためのツールです。
起点を指定してドラッグし、マウスのボタンを離すことで描画を
確定します。輪郭線が検出されていると、輪郭線に沿って線が
描画されます。設定については20ページをご覧ください。



ペンツールやブラシツールで描画された線で囲まれた範囲を
塗りつぶすためのツールです。
何も選択されていない状態だと全面を塗りつぶします。

線消去

ペンツールで描かれた線を消去します。
ブラシツールやバケツツールでかかれた選択範囲は
消去されません

解除

選択範囲を解除します。



選択範囲の内側を外側の色でぼかし、
ゴミを目立たなくします。色の境界線上にゴミがあると、
綺麗に消えない場合があります。
設定については21ページをご覧ください。

画面・各部の説明

3 ツール設定エリア



ブラシで直接
透明化

透明度: ブラシ

太さ	細		太
透明度	低		高
クロマキー	OFF		
キー色			
許容誤差	小		大
中間色	狭		広

太さ

ブラシの太さを設定します。

透明度

透明度を設定します。

クロマキー

一致を選択すると指定したキー色に対して効果を及ぼします。
不一致の場合には、指定したキー色以外に効果が及びます。

キー色

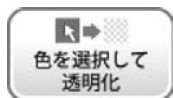
効果を及ぼす色を選択します。
プレビュー画面をクリックすると選択することができます。

許容誤差

同じ色と判別する許容量を設定します。

中間色

色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。



色を選択して
透明化

透明度: クロマキー

許容誤差	小		大
中間色	狭		広

許容誤差

同じ色と判別する許容量を設定します。

中間色

色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。

画面・各部の説明



範囲選択:ペン

☐ 輪郭検出

ノイズ除去 低 高

感度 低 高

重み 小 大

表示 ☒ OFF ☐ 白 ☐ 黒
☐ 赤 ☐ 緑 ☐ 青

輪郭検出

チェックを入れると、画像の輪郭を検出します。

検出した輪郭線にあわせて線を描くことができます。

ノイズ除去

輪郭検出の際にノイズとして判定するレベルを設定します。

感度

輪郭検出の際の判定感度の設定を行います。

重み

輪郭線を引くときに検出した輪郭線にどの程度従うかを設定します。

表示

検出した輪郭線の色を設定しますOFFを選択すると非表示になります。



範囲選択:ブラシ

太さ 細 太

太さ

ブラシの太さを設定します。



範囲選択:消しゴム

太さ 細 太

太さ

ブラシと同様、太さを設定できます。

画面・各部の説明



透明化

透明度: 選択範囲

☒ 範囲自動解除

透明度 低 高

クロマキー OFF

キー色

許容誤差 小 大

中間色 狭 広

実行

設定した内容で透明化を実行します。

範囲自動解除

チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。

透明度

透明度を設定します。

クロマキー、キー色、許容誤差、中間色

ブラシで直接透明化、と同様です。

19ページをご覧ください。



ゴミを取り除く

ゴミ取り

☒ 範囲自動解除

参照範囲 狭 広

処理方法 Type01

実行

設定した内容でゴミの除去を実行します。

参照範囲

塗りつぶしに使う色の参照範囲の設定をします。

処理方法

処理方法を2種類から選べます。



ブラシで
色相を変更

色相: ブラシ

太さ 細 太

色相

太さ

ブラシの太さを設定します。

色相

色相 ボタンをクリックして色相を選択します。

プレビュー&編集エリアを左クリックすると選択することができます。

4 プレビュー&編集エリア

画像編集時に、プレビュー（編集後のイメージ）が表示されます。
ここで透明化や色相の変更などの編集を行います。

画像を合成する

ここからは右のような合成写真を、順を追って作成していきます。
背景となる空と雲の写真に女の子の写真と風景写真を合成して、
文字と図形を配置します。



背景を設定する

1 背景画面を表示します



背景・サイズを
設定する

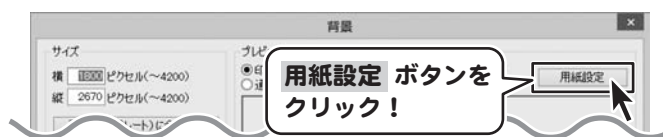
ボタンをクリックして、
背景画面を表示します。



2 用紙を設定します

背景画面が表示されましたら、
用紙設定 ボタンをクリックして、用紙の設定を
行います。

用紙設定画面が表示されましたら、
各項目を設定し、**OK** ボタンをクリックします。
※余白設定は、使いのプリンターによっては、
ここで設定した数値より、印刷余白が
大きくなる場合がございます。

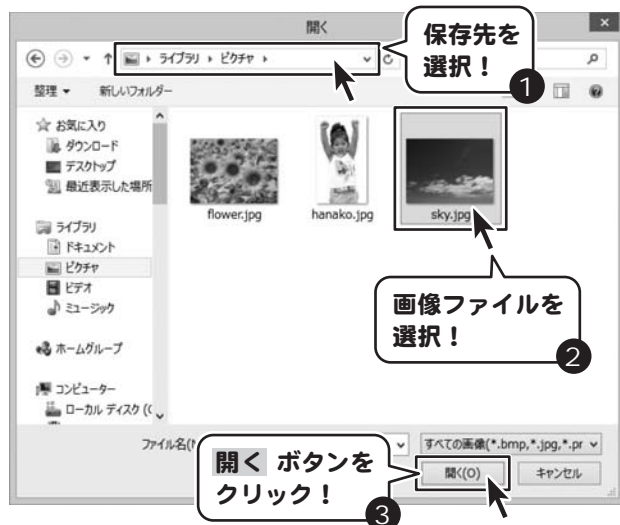
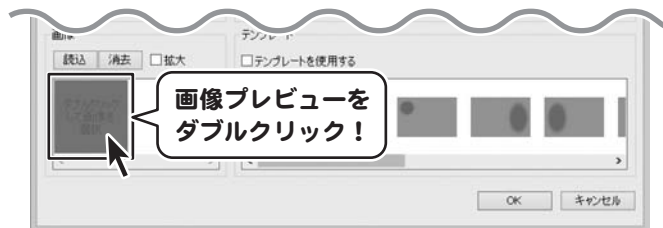


画像を合成する

3 背景画像を選択します

用紙の設定ができましたら、
画像プレビューをダブルクリックして、
背景となる画像を読み込みます。
開く画面が表示されますので、
画像が保存されている場所を指定し、
ファイルを選択して、開くボタンをクリックします。
画像挿入画面が表示されましたら、
四隅の●をドラッグして枠の大きさを
変えて画像を切り取ることができます。
枠を切り取りたい大きさに設定できましたら、
OK ボタンをクリックします。

切り取る必要がない場合は、そのままの状態
OK ボタンをクリックします。



画像を合成する

4 背景を設定します

背景画面に戻りましたら、
サイズとプレビューを設定します。
サイズ欄の 画像(テンプレート)に合わせる
ボタンをクリックし、
プレビューは「通常」をクリックして選択します。
今回は背景色と、テンプレートは変更しません。
全ての設定が終わりましたら、
OK ボタンをクリックします。

※今回の設定はあくまでも参考例です。
テンプレートを使って2枚の画像を
背景として設定したり、
画像のサイズを任意の大きさや、
印刷用紙に合わせることも可能です。
詳しくは14～15ページをご覧ください。



画像を合成する

画像を挿入し、透明化する

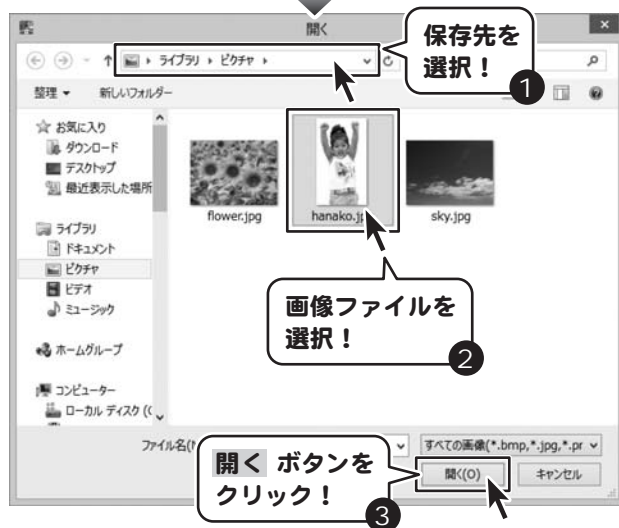
1 画像を挿入します

画像を
挿入する

ボタンをクリックして、
開く画面を表示します。

画像の保存されている場所を指定し、
ファイルを選択して、開く ボタンをクリックします。
画像挿入画面が表示されたら、
四隅の●をドラッグして枠の大きさを
変えて画像を切り取ることができます。
枠を切り取りたい大きさに設定できたら、
OK ボタンをクリックします。

切り取る必要がない場合は、そのままの大きさに
OK ボタンをクリックします。



画像を合成する

2 画像編集画面を表示して輪郭線を検出します

選択モード ボタンをクリックして、選択モードになっていることを確認します。

透明化する画像をクリックして

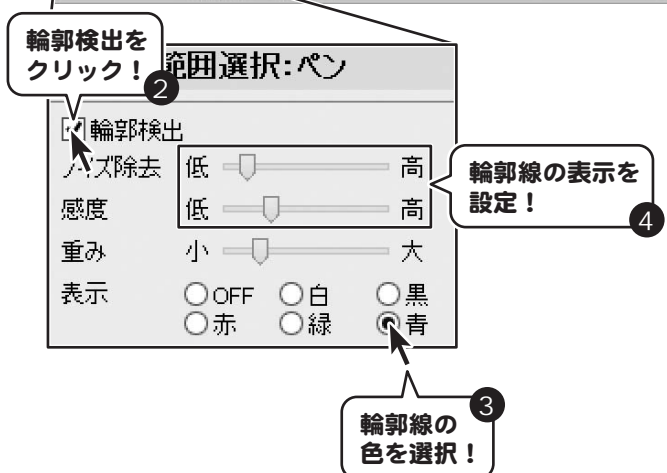
画像を編集する ボタンをクリックすると、画像編集画面が表示されます。透明化する範囲を設定するには、まず輪郭を検出します。

ペン ボタンをクリックします。ツール設定エリアに「範囲選択:ペン」の設定が表示されますので、輪郭検出をクリックしてチェックします。次に、表示をOFF以外の色をクリックしますと、輪郭線が表示されますので、見やすい色を選択してください。

輪郭が検出されにくい場合には、「感度」のスライダーを「高」の方向へ調節します。

輪郭がノイズやぼけなどで正確に検出できていない場合には、「ノイズ除去」のスライダーを「高」の方向へ調節します。

※背景と画像の色が似ている場合にはうまく輪郭線が検出できない場合があります。



画像を合成する

3 検出した輪郭線をなぞります

検出された輪郭線に沿って、ペンツールで輪郭線を描画します。
マウスの左ボタンをクリックして起点を決定し、ボタンを押したままの状態、検出された輪郭線に沿って移動させます。
ある程度の長さの直線が表示されましたら、マウスのボタンを離します。自動的に検出された輪郭に沿って輪郭線が描画されます。

検出された輪郭と、描画された輪郭線との差があまりに大きい場合には、「重み」のスライダーを「大」の方向へ調節します。

また表示が小さく見づらい場合には、**拡大表示** ボタンをクリックして表示を拡大することができます。



4 輪郭を全て描画します

女の子の輪郭を全て描画します。
輪郭が検出できないためにペンツールでの描画がうまくできない場合には、拡大表示やブラシツールで輪郭を描画します。



画像を合成する

5 透明化する部分を塗りつぶします

輪郭線の描画が完了しましたら、



ボタンをクリックします。

バケツツールが選択されますので、透明化したいところを塗りつぶします。透明化したいところをクリックすると描画した輪郭線の外側が全て塗りつぶされます。透明化したいところが塗りつぶされましたら、ブラシツールで透明化したいところと女の子の境界がきれいになるように修正します。

※描画した輪郭線が閉曲線(起点と終点が繋がっている状態)になっていないと、画面のすべてが塗りつぶされてしまいます。その場合には **戻る** ボタンで塗りつぶす前に戻って、輪郭線がきちんと描画されているか確認し、修正してください。



6 選択範囲を透明化します

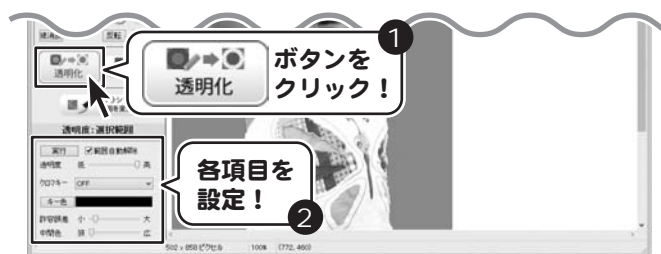
透明化したいところの選択ができましたら、



ボタンをクリックします。

ツール設定エリアに「透明度: 選択範囲」の設定が表示されますので、各項目を設定します。「透明度」は選択した部分の透明度を設定します。「高」にすると完全な透明になります。このスライダーを調整することで、半透明の写真をつくることも可能です。

設定ができましたら、**実行** ボタンをクリックしますと選択範囲が透明になります。透明化ができましたら、**確定** ボタンをクリックします。



画像を合成する

7 画像を配置します

メイン画面が表示されました、



選択モード

ボタンをクリックして、

挿入した画像をクリックして選択します。

選択された画像は点線の枠で囲まれ、四隅に●が表示されます。

画像の四隅の●をドラッグして枠の大きさを変更すると、画像の大きさを変更することができます。

枠の内側をドラッグすると画像の位置を移動することができます。

また、枠の右下の緑の丸いアイコンをドラッグすると画像の角度を変更することができます。

詳しくは42ページをご覧ください。

選択した画像の位置や大きさ、角度を変更して画像を配置します。



画像を合成する

画像を挿入し、透明化効果をかける

1 画像を挿入します

画像を挿入する ボタンをクリックして、25ページと同様の手順で画像を挿入します。

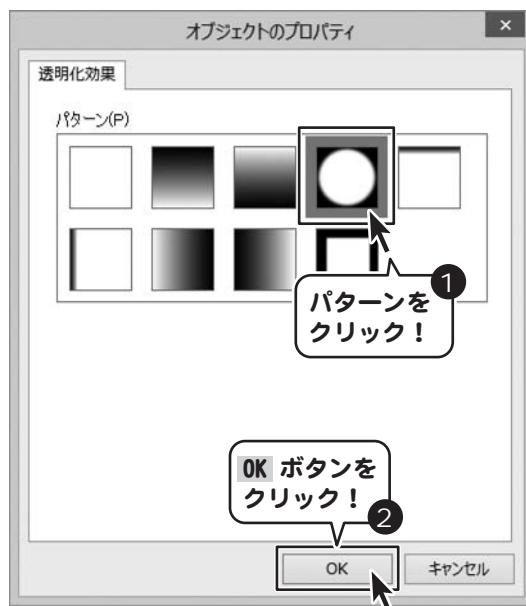
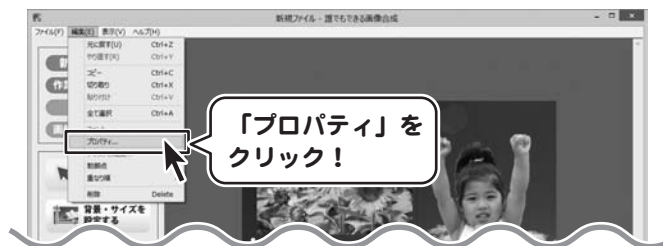


画像が挿入されました

画像を合成する

2 画像に透明化効果をかけます

選択モード ボタンをクリックして、選択モードになっていることを確認します。
透明化効果をかける画像を選択して、編集メニューの「プロパティ」をクリックします。
オブジェクトのプロパティ画面が表示されますので、適用したいパターンを選択して、OK ボタンをクリックします。

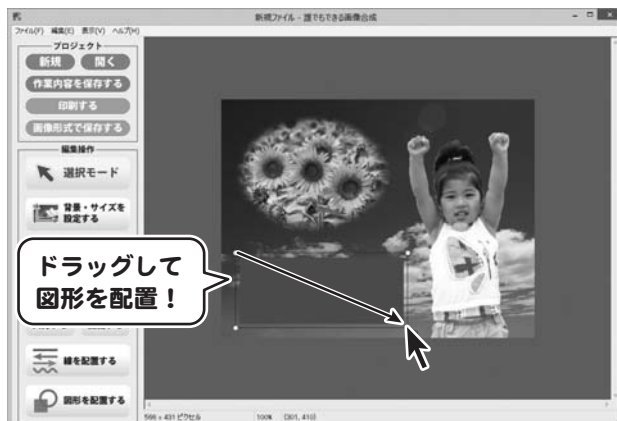
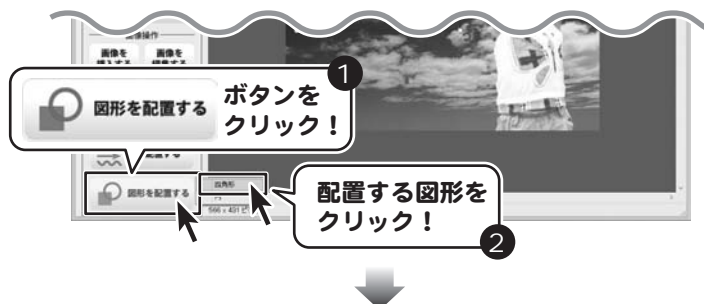


画像を合成する

図形を配置する

1 図形を配置します

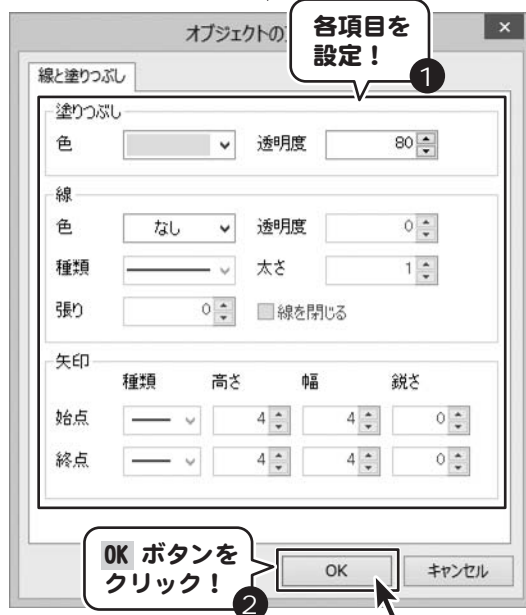
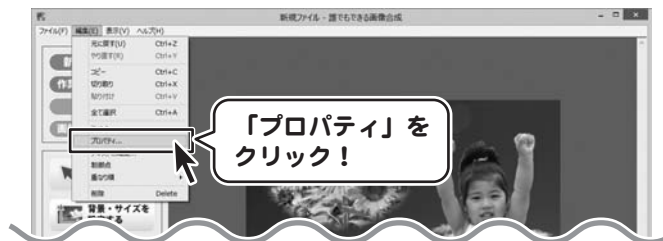
図形を配置する ボタンをクリックして、配置する図形を選択します。ここでは、四角形を選択します。図形が選択できましたら、プレビュー&編集画面でマウスをドラッグして図形を配置します。



画像を合成する

2 図形の設定をします

図形が配置できましたら、
選択モード ボタンをクリックして、
選択モードに
なっていることを確認します。
設定を変更する図形をクリックして選択して、
編集メニューの「プロパティ」をクリックします。
オブジェクトのプロパティ画面が
表示されますので、各項目を設定し、
OK ボタンをクリックします。
ここでは色を水色に、透明度を80に設定して、
水色の半透明の図形にします。



画像を合成する

文字を配置する

1 文字を配置します

**文字を
入力する**

ボタンをクリックして、
配置する文字を選択します。

ここでは、横書きを選択します。

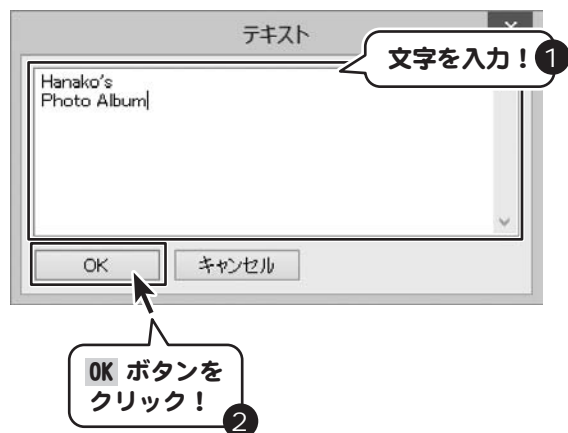
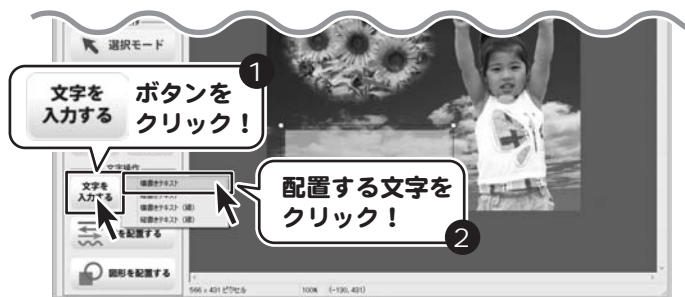
文字が選択できましたら、

プレビュー&編集画面でマウスをドラッグして
文字を配置します。

テキスト画面が表示されますので、

テキスト入力欄に文字を入力して、

OK ボタンをクリックします。

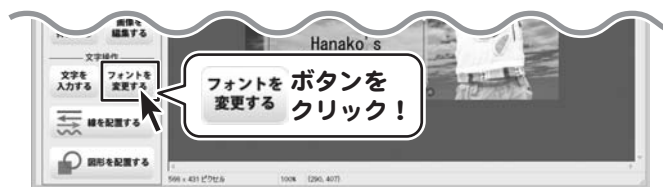


画像を合成する

2 文字のフォントを設定します

文字が配置できましたら、
選択モード ボタンをクリックして、
選択モードに
なっていることを確認します。

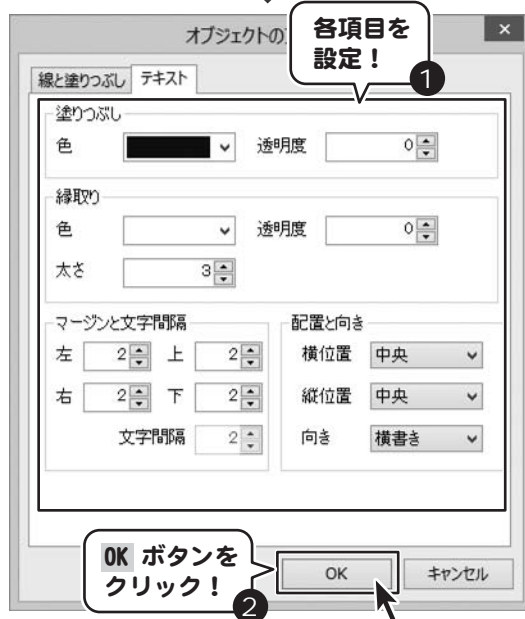
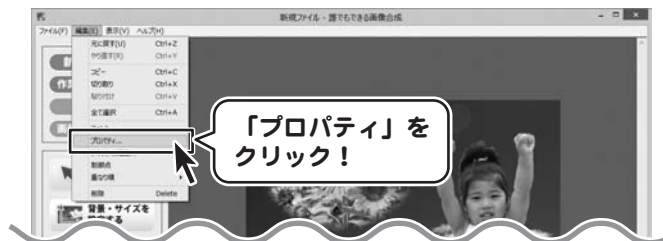
フォントを設定する文字を選択して、
フォントを変更する ボタンをクリックしますと、
フォント画面が表示されますので、
フォントやサイズなど、各項目を設定して
OK ボタンをクリックします。



画像を合成する

3 文字の設定をします

フォントが設定できましたら、設定を変更する文字が選択されているのを確認して、編集メニューの「プロパティ」をクリックします。オブジェクトのプロパティ画面が表示されますので、テキストタブの塗りつぶしの色など、各項目を設定して、OK ボタンをクリックします。

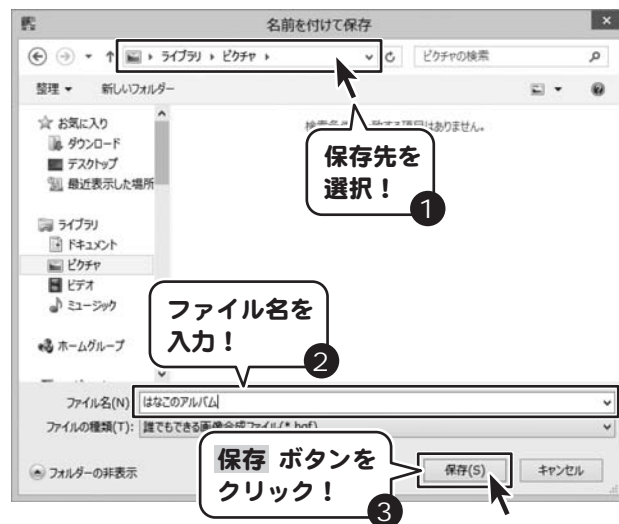


画像を保存する

作業内容を保存する

作業内容を保存する ボタンをクリックします。
名前を付けて保存画面が表示されますので
保存する場所を選択し、ファイル名を入力して
保存 ボタンをクリックしますと、作業内容を
保存することができます。

こうして保存したファイルは、
開く ボタンから開くことで、続きから作業を
することができます。



画像を保存する

合成画像を画像形式で保存する

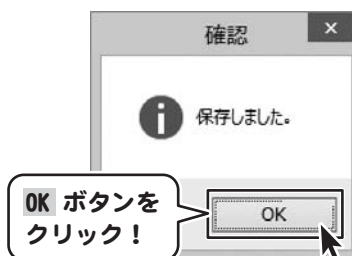
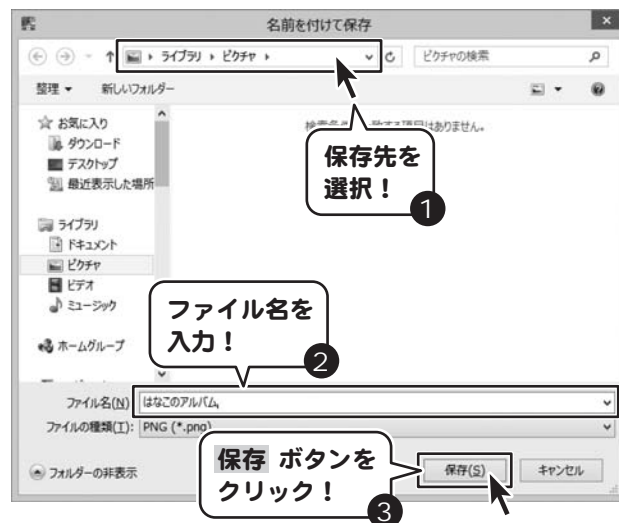
画像形式で保存する ボタンをクリックします。
名前を付けて保存画面が表示されますので
保存する場所を選択し、ファイル名を入力して
保存 ボタンをクリックします。
確認画面が表示されますので、OK ボタンを
クリックしますと、合成画像が画像形式で
保存されます。

※名前を付けて保存画面のファイルの種類から
画像形式を選択することができます。

画像形式は PNG / JPEG / BMP / GIF
から選択できます。

※合成画像は背景画面で設定したサイズで
保存されます。

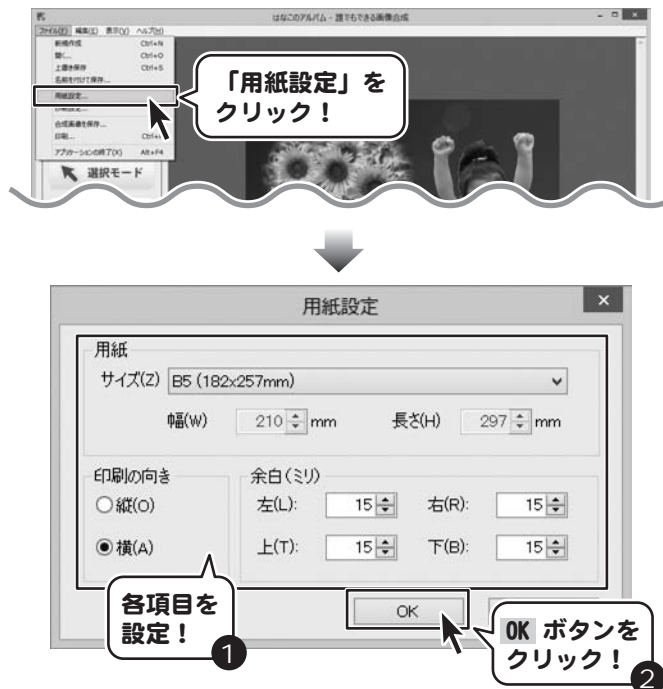
設定については14ページ、24ページを
ご覧ください。



画像を印刷する

1 用紙の設定をします

印刷を行う前に、印刷する用紙の設定をします。ファイルメニューから「用紙設定」をクリックしますと、用紙設定画面が表示されますので、用紙のサイズや印刷の向きなどの各項目を設定して、OK ボタンをクリックします。



2 印刷の設定をします

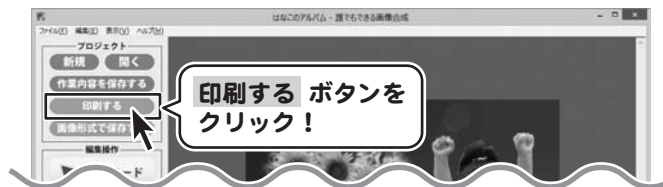
用紙の設定ができましたら、ファイルメニューから「印刷設定」をクリックしますと、印刷設定画面が表示されますので、各項目を設定して、OK ボタンをクリックします。



画像を印刷する

3 画像を印刷します

印刷の設定ができましたら、**印刷する** ボタンをクリックします。プレビュー画面が表示されますので、内容を確認して、**印刷** ボタンをクリックします。印刷画面が表示されますので、各項目を設定して、**印刷** ボタンをクリックしますと、印刷が始まります。



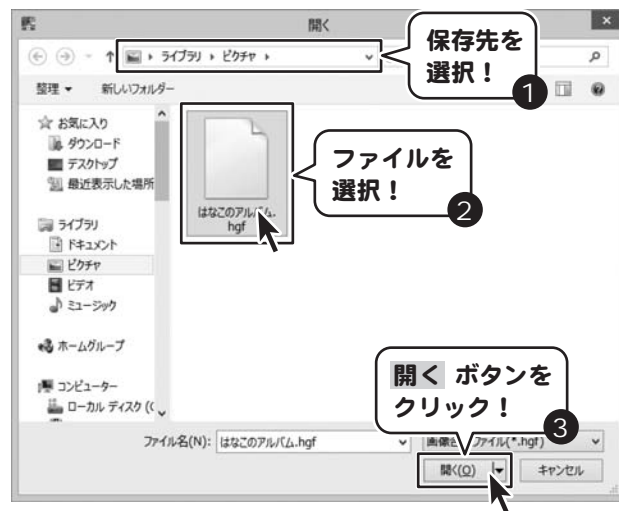
その他の機能・操作説明

保存した作業内容を開く

開く ボタンをクリックします。

開く画面が表示されますので、作業内容が保存されている場所を選択し、ファイルを選択して 開く ボタンをクリックします。すると、メイン画面に作業内容が表示され、途中から作業することができます。

※開く前の設定によっては、作業内容を開くと余白が表示される場合があります。その場合は22～24ページを参考に、背景・サイズの設定を変更してください。



その他の機能・操作説明

画像や文字、図形などを回転する

1 画像や文字、図形などを選択します

選択モード ボタンをクリックして、選択モードになっていることを確認しましたら、回転する画像や文字、図形などをクリックして選択します。

※複数の画像や文字、図形などを選択する場合は、Ctrlキーを押しながらクリックします。



2 画像や文字、図形などを回転します

画像や文字、図形などを選択できましたら、選択されたことを示す枠の右下にある



アイコンを回転したい方向へドラッグしますと、マウスの動きに合わせて回転します。元の状態と、回転後の状態が表示されますので、希望の角度に回転させたら、マウスのボタンを離しますと回転が確定します。


回転の基準は選択した画像や文字、図形などの枠の中心となります。



その他の機能・操作説明

背景にテンプレートを使用する

1 背景画面を表示します

 **背景・サイズを設定する** ボタンをクリックして、背景画面を表示します。



2 使用するテンプレートを選択します

背景画面が表示されました、
テンプレート一覧から使用するテンプレートを
クリックして選択します。
この時、テンプレートを使用するにチェックが
入っていることを確認してください。



その他の機能・操作説明

3 背景画像を選択します

使用するテンプレートが選択できたら、23ページを参考に背景画像を選択します。緑色の部分には一番左から1番目の画像が、ピンクの部分には2枚目以降の画像が配置されます。
画像が選択されましたら、プレビューを確認して **OK** ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

画像の色相を変更する

1 画像編集画面を表示します

選択モード ボタンをクリックして、選択モードになっていることを確認します。

色相を変化させる画像をクリックして

画像を編集する ボタンをクリックします。

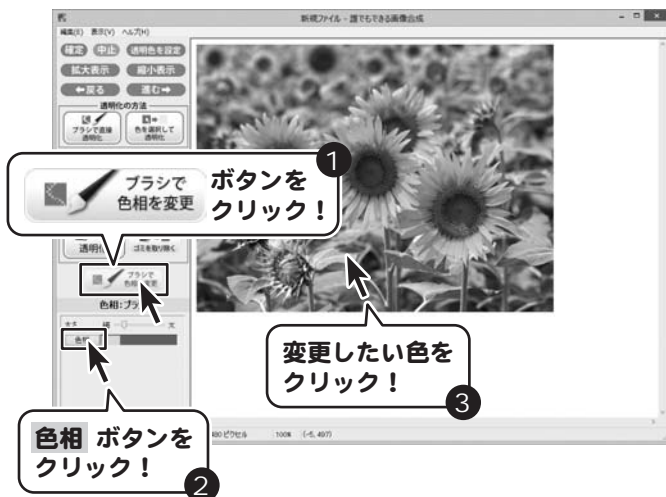
※背景画像は編集することができません。



2 変更する色相を選択します

ブラシで色相を変更 ボタンをクリックしますと、ツール設定エリアに「色相: ブラシ」の設定が表示されます。

色相 ボタンをクリックしてプレビュー&編集エリアにカーソルを移動するとカーソルの位置の色が **色相** ボタンの右のウィンドウに表示されます。左がカーソル位置の色で、右は現在選択している色です。変更したい色を選んでクリックします。



その他の機能・操作説明

3 色相を変更します

変更したい色が選択できましたら、カーソルがブラシツールのカーソルに変化します。
太さを調節して、画像の色相を変更したい部分をドラッグしますと、色相が45ページで選択した色相に変更されます。



よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようすると「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[はい]をクリックしてください。」(8)「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista) (7)「インストールプログラムにはディレクトリ ~ にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません。

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：ソフトの起動ができません

A：以下の項目をご確認ください。

- インストールは完了しているか。
- 管理者権限でログインしているか。
- 外付けの機器(ハードディスクやUSBメモリ等)にソフトをインストールしている場合、それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

操作について

Q：画像、文字、線、図形の配置を固定させる事はできますか？

A：配置を固定させることはできません。

Q：画像、文字、線、図形の回転の軸となる基準はどこになるの？

複数の画像、文字、線、図形をまとめて回転する場合は？

A：中心が軸となって回転します。

複数の画像、文字、線、図形をまとめて回転する場合はまとめて回転する画像、文字、線、図形の全体の外周から中心を割り出して回転します。

Q：数字や文字が入力できない 入力しているのに登録されない

A：次の内容をご確認ください。

- ・数字や文字を入力する欄でカーソルが点滅しているか
- ・キーボードの設定(NumLock キーのオン/オフ等)
- ・入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTER キーを押して確定してください)

Q：文字の形を斜体にしたり、文字の上に打ち消し線をつけることはできるの？

A：入力した文字を選択して画面左側の文字操作[フォントを変更する]をクリックした際に表示されるフォント画面で「標準・斜体・太字・太字 斜体」や「取り消し線・下線」を設定することができます。

よくあるお問い合わせ

Q：色相とはなんですか？ 画像はどのように変化するの？

A：色相とは色合いです。

緑色から茶色へ色相を変化せることで、木の若葉を枯葉のような色に変化させることができます。

無彩色である白や黒は変えることができません。画像の陰影には、ほとんど影響を及ぼしません。

Q：範囲を選択して編集 ペン [輪郭検出]で上手く範囲選択ができません。

A：感度や重みなどを調整してください。

また、細かい部分を範囲選択する場合は輪郭検出のチェックを外して

拡大表示にした後、マウスで直接範囲選択してください。

印刷について

Q：印刷ができない

A：プリンターの説明書を元に次の内容をご確認下さい。

- ・プリンターとの接続
- ・プリンターに必要なドライバーソフトの設定内容
- ・インクやトナーの残量
- ・印刷時にエラーが出ていないか

プリンター自体の動作や、必要なプリンター用プログラムにつきましては、メーカー様などにお問い合わせください。

データについて(保存・開くなど)

Q：対応している画像形式は何ですか？

A：画像データの読込はJPEG / BMP / PNG 形式に対応しています。

画像データの保存はJPEG / BMP / PNG / GIF 形式に対応しています。

Q：切り抜いた画像を保存できますか。

A：切り抜いた画像のみを保存することはできません。

その他

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC・1ユーザー』でご利用いただくソフトです。

1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。

ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：入力した文字が文字化けしてしまいます

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1280×1024以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Windows7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Windows 8の場合

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外（96以外）に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、
「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

Windows 8の場合

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、
「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を
求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q：「2013 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

Windows XPの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows Vistaの場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・おおよび地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows 7の場合

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・おおよび地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

お問い合わせ窓口

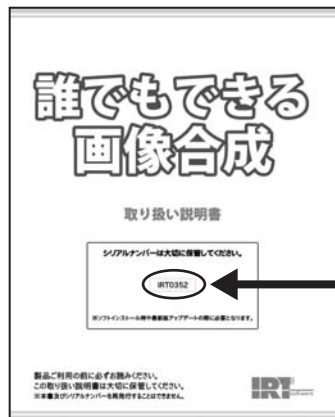
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「誰でもできる画像合成」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



**シリアルナンバーシール
貼付場所**

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー

